

学校長あいさつ

みくまの支援学校のホームページにお越しいただき ありがとうございます。

このたび着任いたしました校長の植野 博之でございます。

本校は、平成2年の開校から30年目を迎えます。熊野の自然豊かな環境に恵まれた、小学部・中学部・高等部の肢体不自由と知的障害併置の支援学校です。

今年度は、小学部25名、中学部18名、高等部29名の合計72名の児童生徒が在籍しております。

本校は学校教育方針として、「生きぬく力・豊かな心」を育てることを掲げています。

地域に根差した共生社会の実現をめざし、保護者のみならず地域との連携により、互いに支え合い、認め合う環境をめざすとともに、様々な教育活動を通して、個々の持てる力や個性を伸ばし、社会で主体的に生き、切り拓こうとする意欲と態度を育てたいと考えています。

また、新宮・東牟婁地域における特別支援学校としてのセンター的機能を発揮し、地域の学校や関係機関と共に学び、高め合える相互往還の充実を図りたいと考えています。

時代も平成より令和に変わります。大きな時代の変革の中で、子供達も心豊かにたくましく、凜とした中にも和やかに元気に成長して行ってほしいと願います。

子どもたちの笑顔や達成感のある活動を引き出すには、安心で安全な環境の中で、子供達が心身ともに、健やかに育つことが何より重要です。

教職員一同、子供のことを中心に据え、精一杯、取り組む所存です。今後とも、保護者の皆様や地域の皆様のご理解、ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

和歌山県立みくまの支援学校
校長 植野 博之



防災キャラクター
みくまじろ